



2025年3月期第3四半期 決算説明資料

2025.02.04

TIS株式会社

© 2025 TIS Inc.

- TISの河村でございます。よろしくお願いいたします。
- それでは、本日15:30に発表しました、2025年3月期第3四半期の決算の内容について、ご説明します。

2025年3月期第3四半期（累計）業績概要

- ・前年同期比増収増益。
- ・営業利益率は大型案件のピークアウトや不採算案件の影響がある中でも、前年同期並みの水準。
- ・受注高・受注残高は前年同期比増加。
直近3か月の受注高は開発を中心に力強く積みあがる。

2025年3月期 業績見通し

- ・概ね通期計画に沿って進捗中。

- ・はじめに、2ページをご覧ください。
- ・今回の決算のハイライトです。
- ・まず、2025年3月期第3四半期の業績についてです。
- ・第3四半期累計の業績は、上期に引き続き前年同期比増収増益となりました。
- ・営業利益率については、大型案件のピークアウト影響や不採算案件の影響がある中でも、前年同期比並みの水準となりました。
- ・受注高・受注残高に関しては前年同期比増加と堅調であり、特に直近の3か月では開発を中心に力強く積みあがりました。
- ・次に、2025年3月期の業績見通しについては、第3四半期までの進捗が概ね計画に沿っていることから、通期業績予想の修正はありません。

2025年3月期第3四半期（累計）業績概要

2025年3月期 業績見通し

参考資料

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、TISインテックグループ（TISおよびグループ会社）が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・各四半期会計期間（3カ月）の数値は累計期間の差引により算出しています。

・各セグメントの売上高はセグメント間の売上高を含んだ数値です。（P.19、P.20除く）

(説明省略)

2025年3月期第3四半期（累計）業績概要

2025年3月期 業績見通し

参考資料

（説明省略）

2025年3月期第3四半期（累計）業績ハイライト（前年同期比）



- ・顧客のデジタル変革需要等のIT投資ニーズへの的確な対応を通じた事業拡大により、増収増益。
- ・大型案件のピークアウト影響や不採算案件等がある中でも営業利益率は前年同期並みに。

(百万円)	2024年3月期 第3四半期 (累計)	2025年3月期 第3四半期 (累計)	前年同期比	
売上高	404,744	416,561	+11,816	(+2.9%)
営業利益	47,579	48,884	+1,304	(+2.7%)
営業利益率	11.8%	11.7%	▲0.1P	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	32,190	34,474	+2,283	(+7.1%)
四半期純利益率	8.0%	8.3%	+0.3P	—

・営業外収益：2,477百万円（前年同期比 ▲422百万円）
→受取配当金 759百万円
持分法による投資利益 470百万円 等

・特別利益：5,787百万円（前年同期比 +4,646百万円）
→投資有価証券売却益 5,370百万円 等

・営業外費用：777百万円（前年同期比 +51百万円）
→支払利息 393百万円 等

・特別損失：3,907百万円（前年同期比 +2,068百万円）
→減損損失 2,506百万円
子会社株式評価損 844百万円 等

*前期に実施した連結子会社化に伴う連結業績への影響は売上高29億円、営業利益0.9億円（のれん償却後）。

© 2025 TIS Inc.

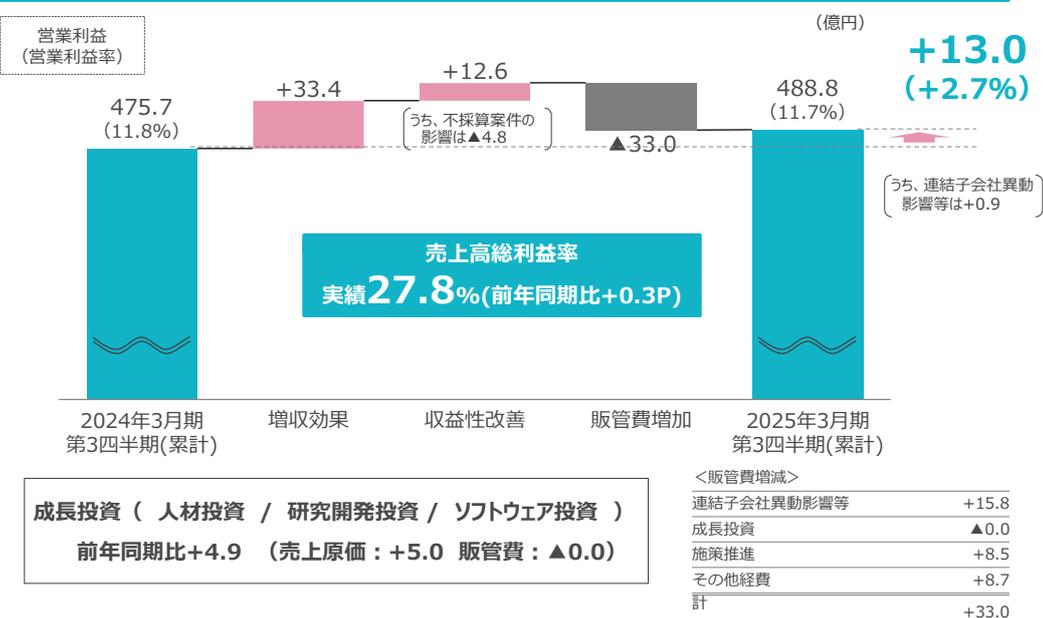
5

- ・ それでは、5ページをご覧ください。2025年3月期第3四半期の業績概要です。
- ・ 大型案件のピークアウトや不採算案件の影響がある中で、増収増益を実現することができました。
- ・ 売上高は前年同期比2.9%増の4,165億円。
- ・ 営業利益は前年同期比2.7%増の488億円となり、営業利益率は11.7%となりました。
- ・ 親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比7.1%増の344億円となりました。なお、上期に続いて当第3四半期でも政策保有株式縮減に伴う売却益を特別利益として計上しました。

2025年3月期第3四半期（累計） 営業利益要因別増減分析（前年同期比）



・大型案件のピークアウト影響や不採算案件増の中でも売上高総利益率は向上、営業増益を堅持。



© 2025 TIS Inc.

6

- 6ページは営業利益の要因別増減です。
- 大型案件のピークアウトや不採算案件が増加する中でも、増収に伴う増益分に加えて、高付加価値ビジネスの提供、生産性向上施策の推進による効果等により、売上高総利益率が、前年同期比で0.3ポイント上昇し、27.8%となったことが、営業増益を牽引しました。
- なお、第3四半期までの累計で不採算案件は約21億円で、第3四半期の3か月では、約7億円でした。主なものとしては、「オフリングサービス」で約3億円、「産業IT」で約3億円発生しています。
- 取り組みの成果が表れるのに時間がかかっておりますが、引き続き、グループ全体で、品質向上施策の強化・浸透に取り組んでまいります。

2025年3月期第3四半期（累計）

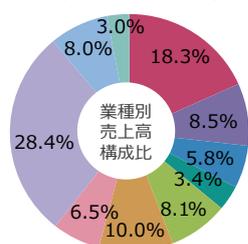
顧客業種別売上高



・全体的に好調なトレンドは継続。カード、公共の減少は共に大型案件のピークアウトが主因。

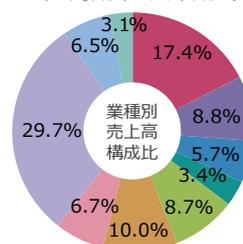


<2024年3月期第3四半期（累計）>



金融分野：36.0% 産業分野：53.0%
公共分野：8.0% その他：3.0%

<2025年3月期第3四半期（累計）>



金融分野：35.3% 産業分野：55.1%
公共分野：6.5% その他：3.1%

© 2025 TIS Inc.

7

- ・ 7ページをご覧ください。顧客業種別売上高の状況です。
- ・ 大型案件のピークアウト影響でマイナスとなった「カード」「公共」を除けば全体的に好調なトレンドが継続しました。
- ・ 中でも「サービス」「組立系製造」が全体を牽引しました。

2025年3月期第3四半期（累計）
 主要セグメント別損益状況（前年同期比）



(百万円)		2024年3月期 第3四半期 (累計)	2025年3月期 第3四半期 (累計)	前年同期比	
オフアリング サービス	売上高	93,701	106,605	+12,904	(+13.8%)
	営業利益	5,493	7,398	+1,904	(+34.7%)
	営業利益率	5.9%	6.9%	+1.0P	-
BPM	売上高	31,239	31,522	+282	(+0.9%)
	営業利益	3,073	3,763	+690	(+22.5%)
	営業利益率	9.8%	11.9%	+2.1P	-
金融IT	売上高	79,820	74,602	▲5,217	(▲6.5%)
	営業利益	11,256	9,112	▲2,143	(▲19.0%)
	営業利益率	14.1%	12.2%	▲1.9P	-
産業IT	売上高	89,679	93,520	+3,840	(+4.3%)
	営業利益	13,268	14,127	+858	(+6.5%)
	営業利益率	14.8%	15.1%	+0.3P	-
広域IT ソリューション	売上高	127,285	127,000	▲284	(▲0.2%)
	営業利益	14,178	13,998	▲180	(▲1.3%)
	営業利益率	11.1%	11.0%	▲0.1P	-

オフアリングサービス : エンタープライズ系、基盤系、決済分野でのIT投資需要拡大等が不採算案件の影響を吸収し、増収増益。
 BPM : 一部の既存BPO業務の苦戦が継続する中、DX事業を始めとする案件獲得やコストコントロールにより増収増益。
 金融IT : クレジットカード系の根幹先顧客および公共系金融機関の大型開発案件のピークアウト影響等により減収減益。
 産業IT : 製造系大型開発案件の反動減等があったもののサービス・製造・流通等の幅広い業種でのIT投資拡大に伴い増収増益。
 広域ITソリューション : 自治体関連のIT投資需要拡大も、医療系販売案件の反動減や一過性の費用計上等により減収減益。

© 2025 TIS Inc.

8

- 8ページは、主要なセグメント別の状況です。
- 「オフアリングサービス」は、エンタープライズ系、基盤系、決済分野でのIT投資需要をしっかりと取り込めたことや、前期に子会社化した日本ICSの業績貢献等が、不採算案件の影響を吸収し、増収増益となりました。
- 「BPM」は、一部の既存BPO業務の苦戦が継続しているものの、データ整備などの比較的収益性が高いDX事業において案件が獲得できたことや、継続的に実施しているコストコントロールが奏功して、増収増益となりました。
- 「金融IT」は、クレジットカード系根幹先顧客や公共系金融機関の大型案件のピークアウト影響により、減収減益となりました。
- 「産業IT」は、製造系大型開発案件の反動減等があったものの、サービス・製造・流通等の幅広い業種でのIT投資拡大により増収増益となりました。
- 「広域ITソリューション」は、自治体関連のIT投資需要の拡大が第3四半期から業績貢献したものの、医療系販売案件の反動減や第2四半期に計上した一過性の費用等の影響により、減収減益となりました。

(参考) 2025年3月期第3四半期 (10-12月)
業績ハイライト・主要セグメント別損益



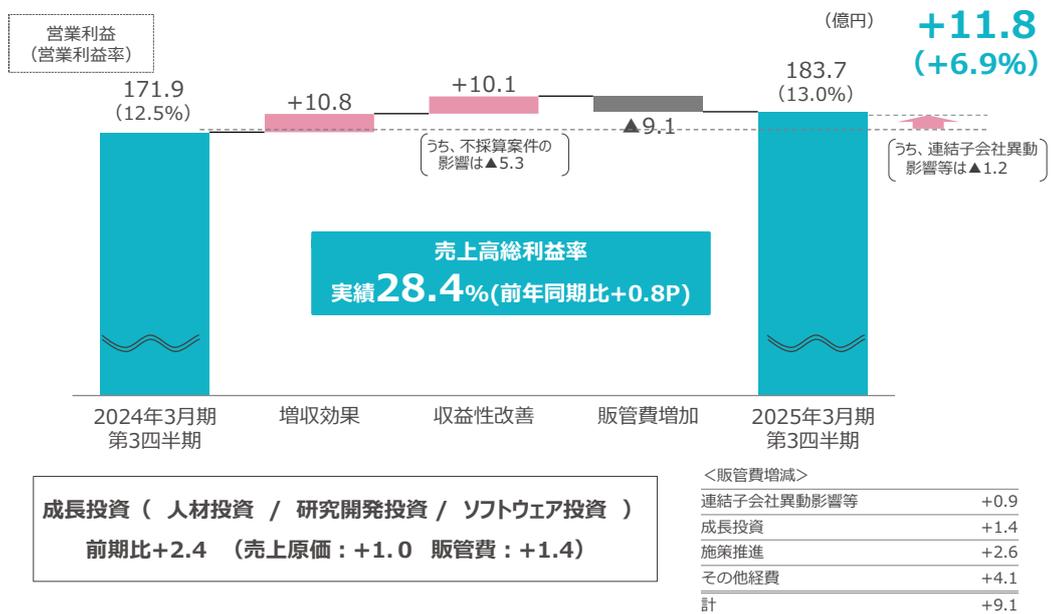
(百万円)		2024年3月期 第3四半期	2025年3月期 第3四半期	前年同期比	
売上高		137,255	141,002	+3,747	(+2.7%)
営業利益		17,191	18,374	+1,182	(+6.9%)
営業利益率		12.5%	13.0%	+0.5P	-
親会社株主に帰属する四半期純利益		11,882	13,633	+1,750	(+14.7%)
四半期純利益率		8.7%	9.7%	+1.0P	-
主要セグメント別					
オファリング サービス	売上高	33,552	36,200	+2,647	(+7.9%)
	営業利益	2,834	2,929	+95	(+3.4%)
	営業利益率	8.4%	8.1%	▲0.3P	-
BPM	売上高	10,245	10,673	+428	(+4.2%)
	営業利益	964	1,446	+481	(+49.9%)
	営業利益率	9.4%	13.5%	+4.1P	-
金融IT	売上高	25,713	24,560	▲1,152	(▲4.5%)
	営業利益	3,370	3,022	▲347	(▲10.3%)
	営業利益率	13.1%	12.3%	▲0.8P	-
産業IT	売上高	31,353	32,224	+871	(+2.8%)
	営業利益	4,797	5,105	+307	(+6.4%)
	営業利益率	15.3%	15.8%	+0.5P	-
広域IT ソリューション	売上高	41,749	43,052	+1,302	(+3.1%)
	営業利益	5,164	5,697	+533	(+10.3%)
	営業利益率	12.4%	13.2%	+0.8P	-

© 2025 TIS Inc.

9

- 9ページ・10ページは、第3四半期の3か月間の業績を示したものです。
- 特に増益率が前年同期比6.9%増加、営業利益率が13.0%と収益性をしっかり高めることができました。
- 「オファリングサービス」は、上期までと比較すると増益幅が緩やかになりましたが、継続的に成長しています。
- 「金融IT」は、大型案件のピークアウト影響は想定通り出ているものの、根幹先顧客を中心として新規案件も獲得できおり、減収減益幅をおさえることができました。
- 「広域ITソリューション」は、上期までの減収減益から転じて、この第3四半期では増収増益で着地することができました。

(参考) 2025年3月期第3四半期 (10-12月)
 営業利益要因別増減分析 (前年同期比)



(説明省略)

2025年3月期第3四半期（累計） 受注状況（当期受注高）



- ・受注高はソフトウェア開発が牽引し、前年同期比増加。
- ・金融ITの減少を、産業ITやオフリングサービスの伸長で打ち返し、全体としては堅調に積みあがる。

(百万円)		2024年3月期 第3四半期 (累計)	2025年3月期 第3四半期 (累計)	前年同期比	
当期受注高		364,551	382,874	+18,322	(+5.0%)
うちソフトウェア開発		193,889	208,133	+14,244	(+7.3%)
主要セグメント別					
オフリング サービス	当期受注高	78,143	86,216	+8,073	(+10.3%)
	うちソフトウェア開発	34,589	37,476	+2,886	(+8.3%)
BPM	当期受注高	28,943	29,771	+828	(+2.9%)
	うちソフトウェア開発	8,924	9,428	+504	(+5.6%)
金融IT	当期受注高	62,623	59,702	▲2,921	(▲4.7%)
	うちソフトウェア開発	34,413	34,243	▲169	(▲0.5%)
産業IT	当期受注高	82,871	90,750	+7,878	(+9.5%)
	うちソフトウェア開発	57,085	65,112	+8,026	(+14.1%)
広域IT ソリューション	当期受注高	111,969	116,433	+4,463	(+4.0%)
	うちソフトウェア開発	58,877	61,873	+2,995	(+5.1%)

© 2025 TIS Inc.

11

- ・ 11ページからは受注状況についてのご説明です。
- ・ まず、受注高全体としてはソフトウェア開発が牽引し、前年同期比5.0%増の3,828億円となりました。
- ・ 「金融IT」は、受注高全体としては大型案件のピークアウト等の影響により減少していますが、新たな案件も獲得できており、開発の受注高は前年同期と同等の水準まで積み上げることができました。
- ・ さらに、「オフリングサービス」や「産業IT」をはじめとした他セグメントでも開発を中心として受注高が堅調に積みあがりました。

2025年3月期第3四半期（累計） 受注状況（期末受注残高）



・金融ITにおいて大型案件のピークアウト影響が残るものの、全体としてはソフトウェア開発を中心に力強く積み上がる。

(百万円)		2024年3月期 第3四半期 (累計)	2025年3月期 第3四半期 (累計)	前年同期比	
期末受注残高		143,272	157,175	+13,902	(+9.7%)
うちソフトウェア開発		88,768	97,612	+8,844	(+10.0%)
主要セグメント別					
オファリング サービス	期末受注残高	28,713	32,981	+4,267	(+14.9%)
	うちソフトウェア開発	15,322	16,263	+940	(+6.1%)
BPM	期末受注残高	6,692	7,362	+670	(+10.0%)
	うちソフトウェア開発	6,509	7,116	+607	(+9.3%)
金融IT	期末受注残高	32,739	32,041	▲697	(▲2.1%)
	うちソフトウェア開発	21,071	20,810	▲261	(▲1.2%)
産業IT	期末受注残高	31,676	34,640	+2,963	(+9.4%)
	うちソフトウェア開発	21,666	24,654	+2,987	(+13.8%)
広域IT ソリューション	期末受注残高	43,450	50,148	+6,698	(+15.4%)
	うちソフトウェア開発	24,197	28,767	+4,569	(+18.9%)

© 2025 TIS Inc.

12

- 12ページは期末受注残高の状況です。
- 受注残高全体についてもソフトウェア開発が牽引し、前年同期比9.7%増の1,571億円となりました。
- 概ね、受注高の傾向と変わりなく、「金融IT」を除くすべてのセグメントで力強く積み上がりました。

(参考) 2025年3月期第3四半期(10-12月)受注状況



(百万円)	2024年3月期 第3四半期	2025年3月期 第3四半期	前年同期比		
当期受注高	92,179	101,633	+9,453	(+10.3%)	
うちソフトウェア開発	60,712	70,174	+9,461	(+15.6%)	
主要セグメント別					
オフアライン サービス	当期受注高	20,151	20,906	+754	(+3.7%)
	うちソフトウェア開発	10,742	12,262	+1,519	(+14.1%)
BPM	当期受注高	9,318	9,935	+617	(+6.6%)
	うちソフトウェア開発	2,825	3,184	+359	(+12.7%)
金融IT	当期受注高	12,905	13,716	+811	(+6.3%)
	うちソフトウェア開発	10,873	12,775	+1,901	(+17.5%)
産業IT	当期受注高	24,049	28,234	+4,185	(+17.4%)
	うちソフトウェア開発	19,931	23,377	+3,445	(+17.3%)
広域IT ソリューション	当期受注高	25,754	28,839	+3,084	(+12.0%)
	うちソフトウェア開発	16,339	18,574	+2,235	(+13.7%)

© 2025 TIS Inc.

13

- 13ページは第3四半期の3か月間の受注状況です。
- 特に、開発受注高はすべてのセグメントにおいて、前年同期比で10%を超える増加となっており、顧客の積極的なIT投資意欲をしっかりと取り込むことができたと考えています。
- 以上が、第3四半期の実績についてのご説明でした。

2025年3月期第3四半期（累計）業績概要

2025年3月期 業績見通し

参考資料

- 続きまして、2025年3月期の通期業績見通しについてご説明いたします。

2025年3月期 業績予想ハイライト

2024年5月8日発表
の計画値より変更なし



- ・大型案件の反動減の影響がある中、事業拡大により増収営業増益の計画。
- ・当期純利益の減少等は、前期に計上した営業外収益及び特別利益の反動減等が要因。

(百万円)	2024年3月期 実績	2025年3月期 計画	前期比	
売上高	549,004	555,000	+5,995	(+1.1%)
営業利益	64,568	66,500	+1,931	(+3.0%)
営業利益率	11.8%	12.0%	+0.2P	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	48,873	44,800	▲4,073	(▲8.3%)
当期純利益率	8.9%	8.1%	▲0.8P	—
1株当たり当期純利益 (円)	203.28	192.55	▲10.73	(▲5.3%)
ROE (*1)	16.0%	13.9%	▲2.1P	—

*1：2025年3月期のROEは、試算値。

© 2025 TIS Inc.

15

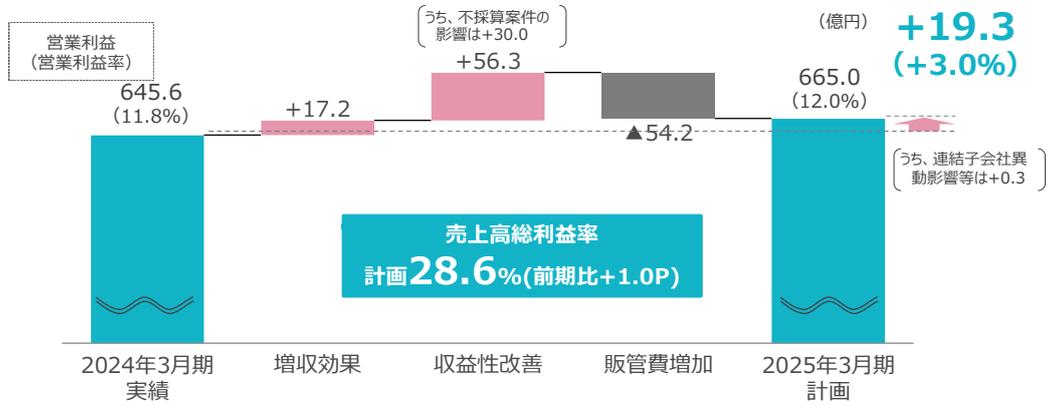
- ・ 15ページをご覧ください。2025年3月期の通期業績見通しです。
- ・ 2025年3月期の通期業績予想については、第3四半期までの業績進捗が概ね通期計画に沿っていることを踏まえ、期初計画からの修正はありません。
- ・ 売上高は前期比1.1%増の5,550億円、営業利益は前期比3.0%増の665億円の増収増益の計画です。
- ・ 第3四半期累計期間での通期に対する進捗率や好調な受注状況からすれば、通期計画をしっかりと達成できる状況だと手応えを感じています。
- ・ 第4四半期以降も大型案件のピークアウトによる影響は継続するものの、引き続き、受注の積み上げや不採算案件の抑制等を通じて、通期計画の達成確度をより確かなものにしてまいります。
- ・ 以上で、説明を終了いたします。

2025年3月期 営業利益要因別増減分析（予想）

2024年5月8日発表
の計画値より変更なし



・人材への投資をはじめとする積極的な成長投資を継続。高付加価値ビジネスの提供や生産性向上施策の推進等による利益増により、営業増益を見込む。



成長投資（人材投資 / 研究開発投資 / ソフトウェア投資）
前期比+6.0（売上原価：+3.0 販管費：+3.0）

<販管費増減>

連結子会社異動影響等	+15.8
成長投資	+3.0
施策推進	+18.6
その他経費	+16.8
計	+54.2

(説明省略)

2025年3月期 主要セグメント別損益状況（予想）

2024年5月8日発表
の計画値より変更なし



(百万円)		2024年3月期 実績	2025年3月期 計画	前期比	
オファリング サービス	売上高	130,759	140,800	+10,040	(+7.7%)
	営業利益	7,659	8,600	+940	(+12.3%)
	営業利益率	5.9%	6.1%	+0.2P	-
BPM	売上高	41,953	43,000	+1,046	(+2.5%)
	営業利益	4,551	4,500	▲51	(▲1.1%)
	営業利益率	10.8%	10.5%	▲0.3P	-
金融IT	売上高	106,304	98,500	▲7,804	(▲7.3%)
	営業利益	15,185	12,000	▲3,185	(▲21.0%)
	営業利益率	14.3%	12.2%	▲2.1P	-
産業IT	売上高	121,896	125,500	+3,603	(+3.0%)
	営業利益	18,287	19,600	+1,312	(+7.2%)
	営業利益率	15.0%	15.6%	+0.6P	-
広域IT ソリューション	売上高	172,376	171,000	▲1,376	(▲0.8%)
	営業利益	18,497	21,500	+3,002	(+16.2%)
	営業利益率	10.7%	12.6%	+1.9P	-

オファリングサービス : 決済やその他幅広いサービスの拡大や海外事業の収益性改善により増収増益。
 BPM : データエントリー業務等からプロセス最適化等の注力領域へ事業ポートフォリオ転換推進も、過渡期により、増収減益。
 金融IT : 既存顧客での複数の大型案件の反動減の影響が大きく、減収減益。
 産業IT : 製造業やサービスを中心とした既存顧客の深耕やERP関連のIT投資需要の取り込みにより増収増益。
 広域ITソリューション : 前期の販売の反動減等により減収も、生産性向上や不採算案件抑制により増益。

© 2025 TIS Inc.

17

(説明省略)

2025年3月期第3四半期（累計）業績概要

2025年3月期 業績見通し

参考資料

（説明省略）

(参考) 2025年3月期第3四半期 (累計)
 主要セグメント別売上高 (事業別) ※外部顧客向け



(百万円)	2024年3月期 第3四半期累計	2025年3月期 第3四半期累計	前年同期比	
オファリングサービス	84,166	96,380	+12,214	(+14.5%)
ソフトウェア開発	33,197	37,604	+4,407	(+13.3%)
運用・クラウドサービス	28,732	31,309	+2,576	(+9.0%)
製品・ソフトウェア販売	22,236	27,467	+5,230	(+23.5%)
BPM	29,700	29,952	+251	(+0.8%)
ソフトウェア開発	9,864	9,571	▲293	(▲3.0%)
運用・クラウドサービス	19,056	19,248	+192	(+1.0%)
製品・ソフトウェア販売	779	1,132	+352	(+45.2%)
金融IT	78,683	73,614	▲5,068	(▲6.4%)
ソフトウェア開発	45,165	38,172	▲6,993	(▲15.5%)
運用・クラウドサービス	29,522	31,705	+2,182	(+7.4%)
製品・ソフトウェア販売	3,994	3,736	▲258	(▲6.5%)
産業IT	89,260	93,118	+3,858	(+4.3%)
ソフトウェア開発	58,113	63,523	+5,409	(+9.3%)
運用・クラウドサービス	19,914	18,439	▲1,475	(▲7.4%)
製品・ソフトウェア販売	11,231	11,155	▲75	(▲0.7%)
広域ITソリューション	121,380	121,573	+193	(+0.2%)
ソフトウェア開発	62,376	63,274	+897	(+1.4%)
運用・クラウドサービス	42,188	43,536	+1,348	(+3.2%)
製品・ソフトウェア販売	16,814	14,762	▲2,052	(▲12.2%)
その他	1,553	1,920	+366	(+23.6%)
合計	404,744	416,561	+11,816	(+2.9%)
ソフトウェア開発	208,718	212,145	+3,427	(+1.6%)
運用・クラウドサービス	139,415	144,240	+4,824	(+3.5%)
製品・ソフトウェア販売	55,056	58,254	+3,197	(+5.8%)
その他	1,553	1,920	+366	(+23.6%)

© 2025 TIS Inc.

19

(説明省略)

(参考) 2025年3月期第3四半期 (10-12月)
 主要セグメント別売上高 (事業別) ※外部顧客向け



(百万円)	2024年3月期 第3四半期	2025年3月期 第3四半期	前年同期比	
オファリングサービス	30,344	32,187	+1,842	(+6.1%)
ソフトウェア開発	11,669	12,778	+1,108	(+9.5%)
運用・クラウドサービス	10,391	10,209	▲181	(▲1.7%)
製品・ソフトウェア販売	8,284	9,199	+915	(+11.0%)
BPM	9,753	10,122	+368	(+3.8%)
ソフトウェア開発	3,196	3,275	+78	(+2.5%)
運用・クラウドサービス	6,325	6,482	+156	(+2.5%)
製品・ソフトウェア販売	231	365	+133	(+57.7%)
金融IT	25,334	24,239	▲1,094	(▲4.3%)
ソフトウェア開発	14,260	12,685	▲1,575	(▲11.0%)
運用・クラウドサービス	9,853	10,449	+596	(+6.0%)
製品・ソフトウェア販売	1,220	1,104	▲115	(▲9.4%)
産業IT	31,186	32,122	+935	(+3.0%)
ソフトウェア開発	19,827	21,944	+2,117	(+10.7%)
運用・クラウドサービス	6,525	6,159	▲366	(▲5.6%)
製品・ソフトウェア販売	4,833	4,018	▲815	(▲16.9%)
広域ITソリューション	40,091	41,578	+1,486	(+3.7%)
ソフトウェア開発	20,895	21,895	+1,000	(+4.8%)
運用・クラウドサービス	14,193	14,633	+440	(+3.1%)
製品・ソフトウェア販売	5,003	5,049	+46	(+0.9%)
その他	544	752	+207	(+38.1%)
合計	137,255	141,002	+3,747	(+2.7%)
ソフトウェア開発	69,848	72,579	+2,730	(+3.9%)
運用・クラウドサービス	47,289	47,934	+644	(+1.4%)
製品・ソフトウェア販売	19,573	19,737	+163	(+0.8%)
その他	544	752	+207	(+38.1%)

© 2025 TIS Inc.

20

(説明省略)

2025年3月期下期

業績ハイライト・主要セグメント別損益（予想）



(百万円)	2024年3月期 下期	2025年3月期 下期	前年同期比	
売上高	281,515	279,441	▲2,074	(▲0.7%)
営業利益	34,181	35,990	+1,809	(+5.3%)
営業利益率	12.1%	12.9%	+0.8P	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	28,566	23,959	▲4,607	(▲16.1%)
四半期純利益率	10.1%	8.6%	▲1.5P	-
主要セグメント別				
オファリング サービス	売上高	70,611	70,394	▲216 (▲0.3%)
	営業利益	5,000	4,131	▲869 (▲17.4%)
	営業利益率	7.1%	5.9%	▲1.2P
BPM	売上高	20,958	22,151	+1,192 (+5.7%)
	営業利益	2,442	2,182	▲260 (▲10.6%)
	営業利益率	11.7%	9.9%	▲1.8P
金融IT	売上高	52,197	48,458	▲3,739 (▲7.2%)
	営業利益	7,298	5,909	▲1,388 (▲19.0%)
	営業利益率	14.0%	12.2%	▲1.8P
産業IT	売上高	63,569	64,204	+634 (+1.0%)
	営業利益	9,816	10,577	+760 (+7.7%)
	営業利益率	15.4%	16.5%	+1.1P
広域ITソリューション	売上高	86,840	87,051	+210 (+0.2%)
	営業利益	9,484	13,199	+3,715 (+39.2%)
	営業利益率	10.9%	15.2%	+4.3P

© 2025 TIS Inc.

下期計画 = 通期計画 - 上期実績

21

(説明省略)

2025年3月期第3四半期 プレスリリース/お知らせ①



発表日付	タイトル
2024年10月1日	TISおよび連結子会社の人事異動、機構改革のお知らせ
2024年10月2日	ネクスウエイ、SMSやメールなどの複数チャネルをAPI接続できるマルチ・オムニチャネルAPIサービス「CPaaS NOW」を提供開始
2024年10月3日	TISの「Xenlon〜神龍 モダナイゼーションサービス」が新たにPowerCOBOLのwebアプリケーション移行に対応
2024年10月4日	TIS、阪南市と持続可能なまちづくりに向けた包括連携協定を締結
2024年10月7日	TIS、門真市とスマートシティ推進事業の取り組みを開始
2024年10月8日	TIS、「SaaSセキュリティ対策強化サービス」の提供開始
2024年10月9日	「令和6年9月能登半島大雨災害」被害への支援について
2024年10月9日	TIS、アイディア社の海事産業プラットフォーム「Aisea」のオープンAPI化を支援
2024年10月10日	インテック、EDIサービスの「AnserDATAPORT®接続オプション」に、外国送金のISO20022対応通信機能を追加
2024年10月17日	インテックとdotData、金融機関のデータ活用分野で協業
2024年10月18日	愛媛CATVとインテック、三津浜花火大会で混雑緩和の実証実験を実施
2024年10月21日	TISとTISシステムサービス、「統合システム運用管理サービス」の提供開始
2024年10月23日	株式会社ULTRA、「株式会社Yeny（エニイ）」へ社名変更
2024年10月25日	日本ICS、「税理士360構想」の第四弾として、会計事務所の顧問先企業向け経費精算業務自動化パッケージ「ICSデジタルクリップ」を提供開始
2024年10月28日	TIS、API連携プラットフォームに企業のAPI活用・公開を支援するセキュリティ対策強化メニューを追加
2024年10月29日	TIS、商談結果を自動で収集・分析・管理する「SalesMAPs」を提供開始
2024年10月30日	偽造防止デジタルプラットフォーム「Akliteia®」をインドにおける機能性材料の真偽判定に活用開始
2024年10月31日	「2024 Oracle Partner Awards - Japan Business Impact Category」において2部門受賞
2024年11月5日	TIS、「OTセキュリティコンサルティングサービス」を提供開始
2024年11月8日	TIS・日本ICS・広島銀行、ツネイシホールディングスにおけるサプライチェーン全体の請求書支払業務をデジタル化するPoCを開始
2024年11月12日	TISとCAVE OKINAWA、生成AIを活用した多言語音声ガイドサービスの実証実験を開始
2024年11月13日	ネクスウエイ、「FNX e-受信FAXサービス」を日鉄日立システムソリューションズの「DocYou」と連携し、電子帳簿保存法に対応

© 2025 TIS Inc.

22

(説明省略)

2025年3月期第3四半期 プレスリリース/お知らせ②



発表日付	タイトル
2024年11月14日	TIS、「地域幸福度可視化アプリ オープンベータ版」の提供開始
2024年11月14日	マイクロメイツ、「Microsoft 365 Copilot 研修サービス」コミュニケーション&情報整理編の提供を開始
2024年11月18日	アグレックスとjustInCaseTechnologies、資本業務提携契約を締結
2024年11月21日	ネクスウェイ、東海3県限定男女マッチングサービス「& 1」に「オンライン本人確認サービス」を導入
2024年11月22日	インテック ソリューション パワー、株式会社ジェー・シー・エス コンピュータ・サービスを子会社化
2024年11月25日	オラクル認定資格「Oracle Certification Award 2024」において2領域で受賞
2024年11月26日	TIS、JFEスチールと企業のモダナイゼーション推進に向けた協業を開始
2024年11月28日	TIS、クラウド型経費精算システム「Spendia」に生成AIの高度な解析技術を活用した新機能を追加
2024年12月5日	関西最大級のアリーナを基点とした新たなスマートシティモデル まち全体でマーケティング活動を行う「Commons Tech KOBE」10社以上の民間企業と神戸市が連携し、複数の取り組みを開始
2024年12月5日	TISの「こたら税公金簡易導入サービス」を静岡銀行が採用
2024年12月9日	インテック、金融機関で初となるホログラム技術を使ったAIアバターによる接客の実証実験を開始
2024年12月10日	TISとマイクロメイツ、eラーニング「楽々てすと君」で「アジャイル開発入門」の提供を開始
2024年12月17日	インテック、複数クラウドサービスのID認証を一括で管理する「ID認証サービス（認人）」にプロビジョニング機能を追加
2024年12月23日	TIS・ピクセルインテリジェンス・ホット沖縄総合研究所、自動運転車を活用した無人移動販売の実証実験を開始
2024年12月24日	TIS、「AWS ITトランスフォーメーションパッケージ for Cloud Native TISEdition」を提供開始
2024年12月25日	ネクスウェイ、第四北越銀行のWeb口座開設時における本人確認業務を「本人確認BPOサービス」で支援
2024年12月25日	TIS、「仮想デスクトップ導入・運用サービス」に「Accops」シリーズを追加

(説明省略)

ITで、社会の願い叶えよう。



<本資料の取り扱いに関して>

本資料は、著作権法及び不正競争防止法上の保護を受けております。資料の一部あるいは全部について、TIS株式会社から許諾を得ずに、複写、複製、転記、転載、改変、ノウハウの使用、営業秘密の開示等を行うことは禁じられております。本文記載の社名・製品名・ロゴは各社の商標または登録商標です。

(説明省略)